

TV-ネットワーク配線システム THW10B/H

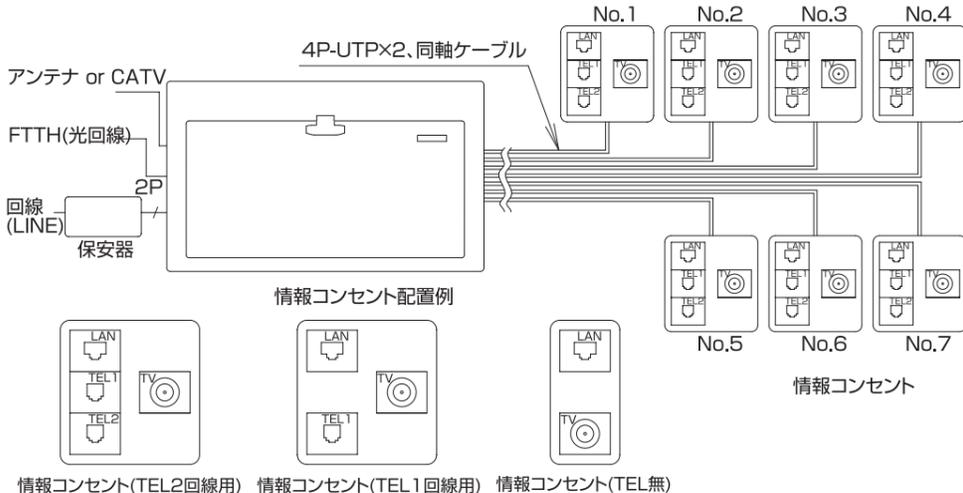
201409④

施工取扱説明書

電源の結線工事は必ず電気工事免許取得者がおこなってください。又、電話回線の結線工事に関しては、工事担当者の監督のもとおこなってください。施工後は、お客様にこの説明書をお渡しください。

1. システム構成

本書の情報コンセントは、説明上わかりやすく表現するために端子名をTEL1, TEL2, LAN, TVに区別して表示していますが、実際の端子名表記とは異なります。



※情報端子の組み合わせ(LAN/TEL1/TEL2/TV)は一例で、施工条件などで組み合わせ、配列が異なる場合があります。
●主装置⇔保安器は2Pケーブル、主装置⇔情報コンセントまでは4P-UTPケーブル×2で配線してください。
●ケーブルを配線するときは、相当の配管を使用してください。

2. 梱包物明細 (内容をご確認ください)

No.	物品名	数量	備考
1	主装置	1台	
2	RJ45モジュラプラグ(LAN用)	7個	
3	4Pコネクタ (LINE/TEL用)	10個	
4	ベース取付ネジ(+)	6本	
5	取扱説明書	1冊	
6	施工取扱説明書(本書)	1冊	
7	安全上のご注意	1枚	
8	ひも付きカード	1枚	

3. 別途必要部材

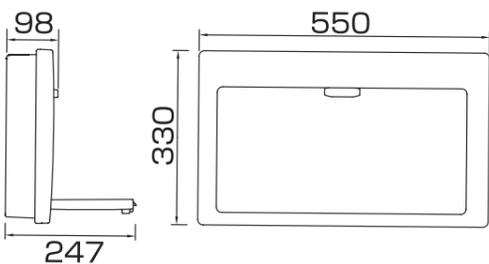
No.	物品名	備考
1	情報コンセント	TEL, LAN, TVの組み合わせとなります。
2	4P-UTPケーブル	4P×2
3	スイッチボックス (1~3コ用)	情報コンセント取付用
4	同軸ケーブル	
5	アース線	TV用ブースタをご利用される場合のみ必要となります。

<LAN工事に必要な専用工具>

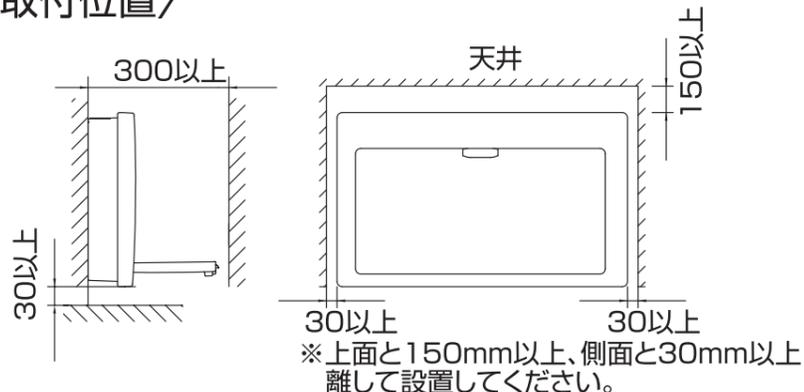
No.	工具名	用途
1	RJ45かしめ工具	RJ45モジュラコネクタの加工
2	パンチ工具	コンセント側モジュラコネクタの加工
3	LANチェッカー	施工後のLAN配線チェック
4	テスター	施工後のTEL, 同軸ケーブル配線チェック用

4. 外形寸法および取り付け寸法

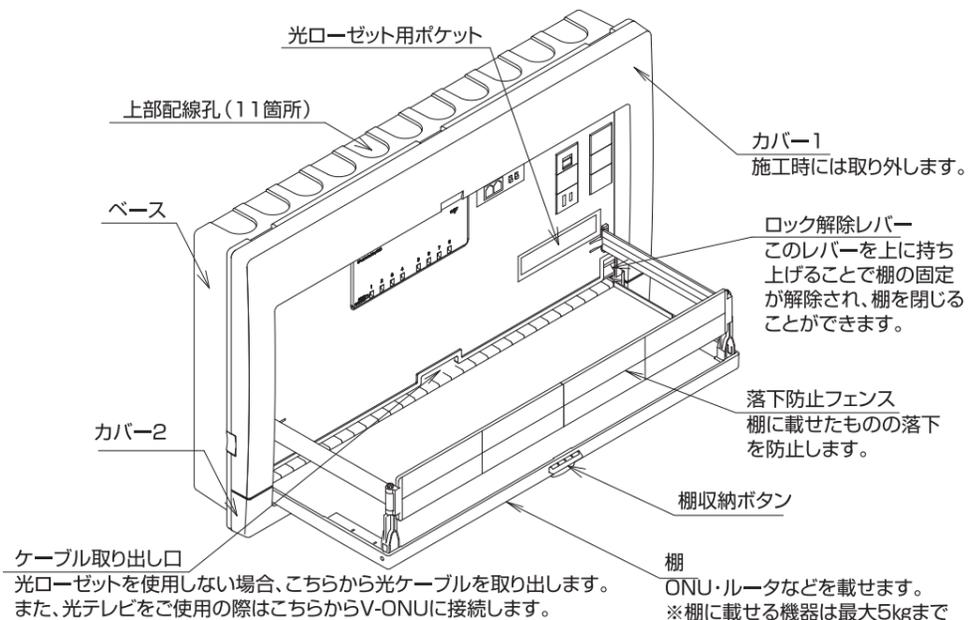
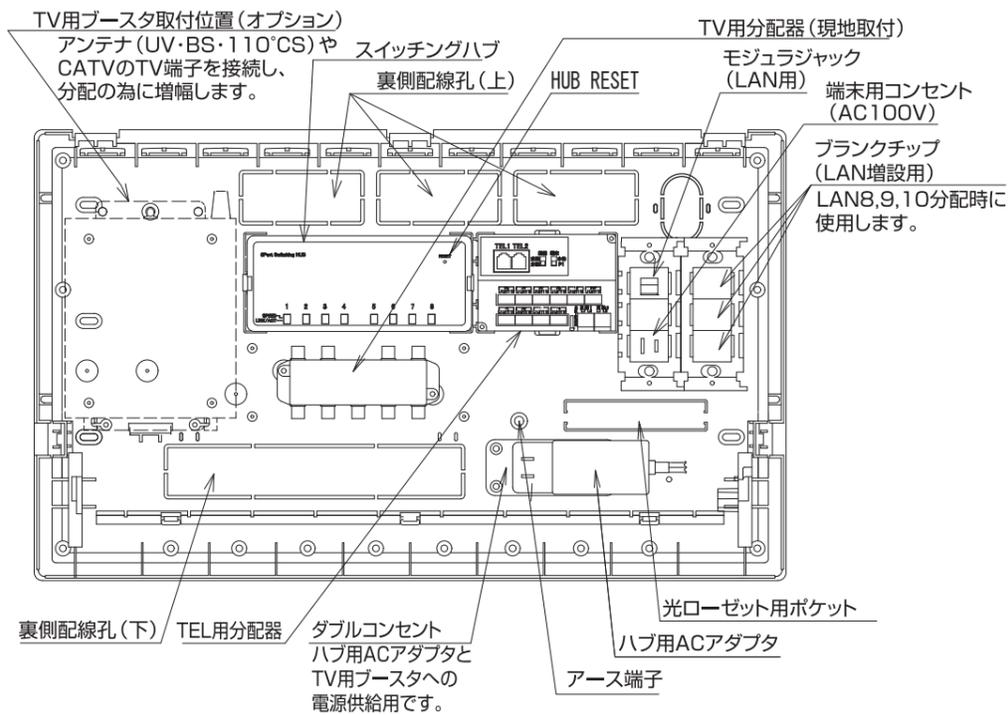
<外形図>



<取付位置>



5. 各部の名称およびはたらき

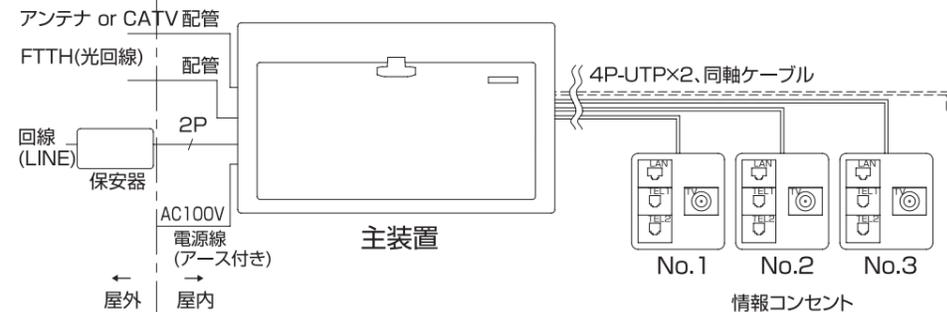


6. 配線方法

6-1 配線および配管

- ①主装置⇔保安器は2Pケーブルおよび光ケーブル用配管、主装置⇔情報コンセントまでは4P-UTPケーブル×2本および配管で配線します。
- ②主装置⇔屋外のアンテナorCATVは同軸ケーブルおよび配管、主装置⇔情報コンセントまでは同軸ケーブルおよび配管で配線します。
- ③電源線(AC100V)とアース線を主装置まで配線します。

❗配管を曲げる際は十分な曲角をとってください。

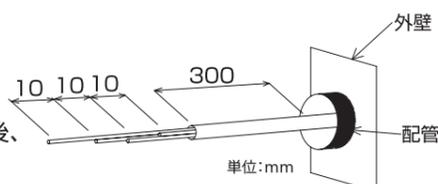


6-2 外壁からの線引き出し(保安器取付場所)

2Pケーブルの線引き出し

2Pケーブルを外壁から300mm引き出す。

※心線はそれぞれ10mmずつ差をつけて切断した後、防水テープを巻きつけておいてください。雨などによって心線が腐食する可能性があります。



同軸ケーブルの線引き出し

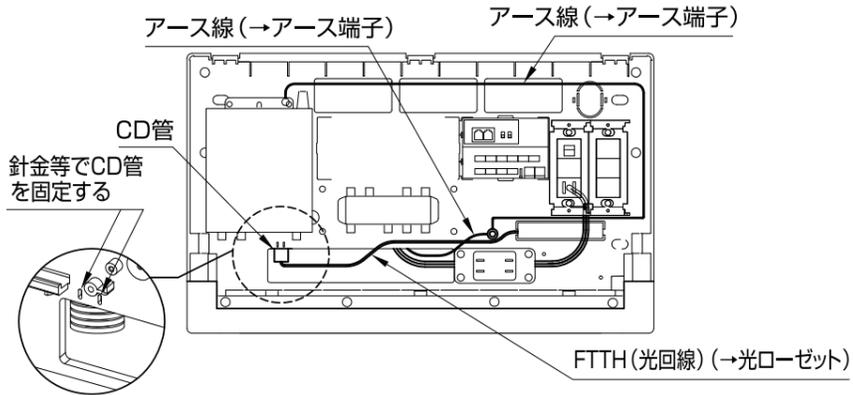
壁から同軸ケーブルを引き出す場合は、必要長伸ばしておくこと。

7. 配線図

※配線を行う際は、コネクタ加工を行う前にケーブルを適当な長さに調節してください。
ケーブル接続方法は、8-9を参照してください。各ケーブルの曲げ半径が、ケーブル直径の4倍以上になるように配線してください。

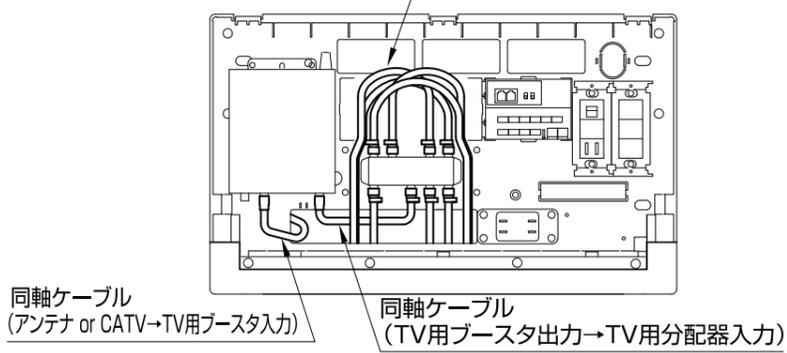
裏側配線孔(下)の場合

[アース・電源・光ケーブル配線例]



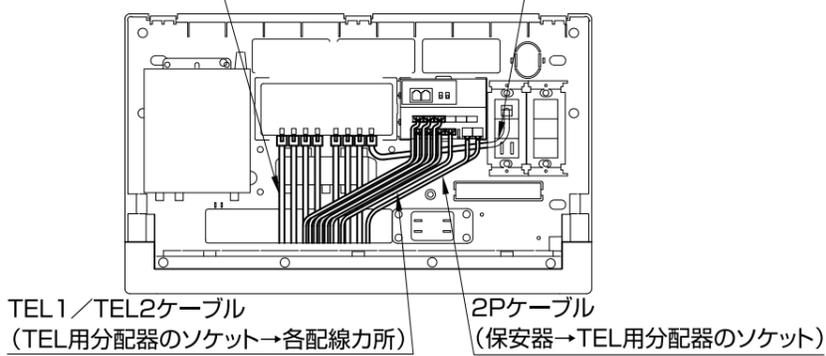
[同軸ケーブル配線例]

同軸ケーブル(TV分配器出力→各配線力所)



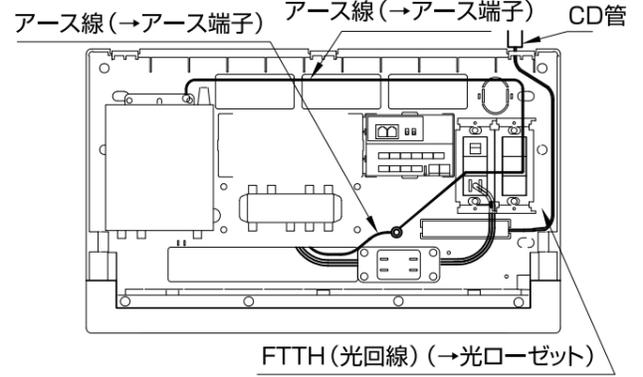
[TEL・LANケーブル配線例]

LANケーブル(ハブ→各配線力所) LANケーブル(モジュラジャック→ハブのポート8)



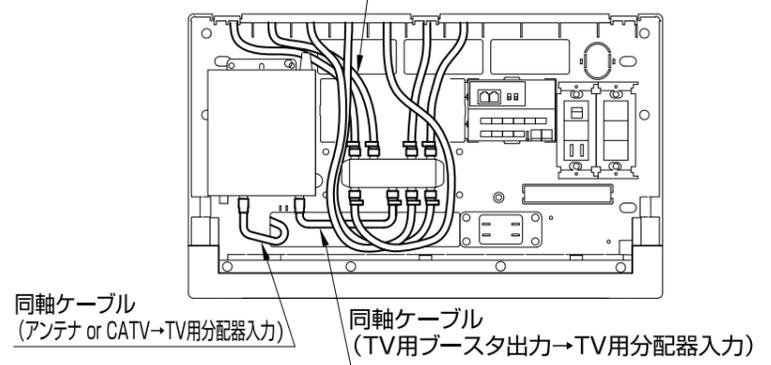
上部配線孔の場合

[アース・電源・光ケーブル配線例]



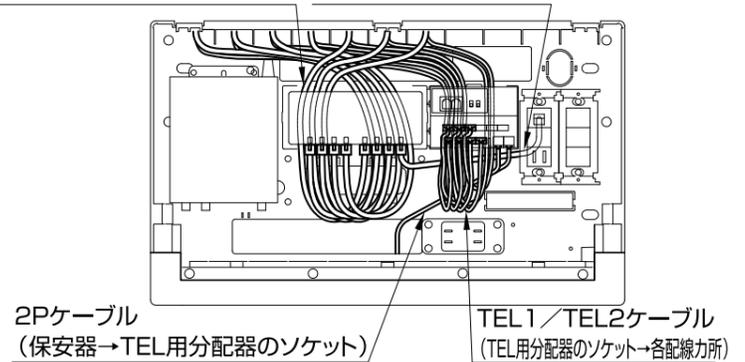
[同軸ケーブル配線例]

同軸ケーブル(TV分配器出力→各配線力所)



[TEL・LANケーブル配線例]

LANケーブル(ハブ→各配線力所) LANケーブル(モジュラジャック→ハブのポート8)

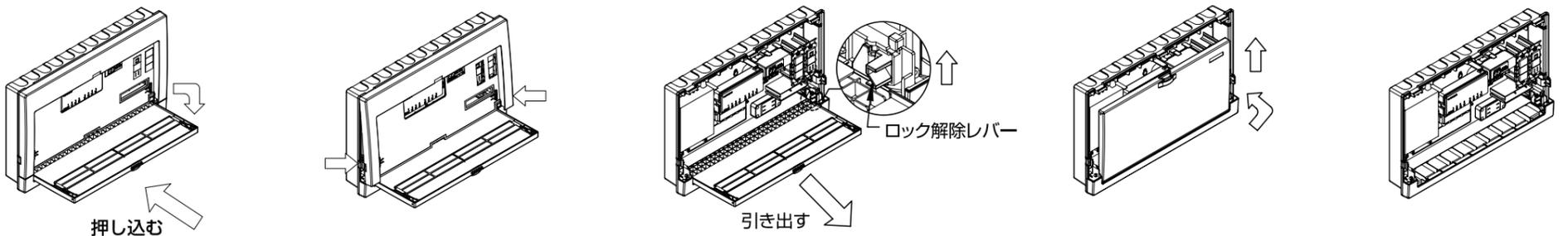


8. 主装置の取付方法

8-1 カバーと棚の取り外し方

工場出荷時の梱包状態は、ベースにカバーと棚が取り付けられています。
施工前に、下記の手順でカバーと棚を外してください。

- ①ガイドレールに沿って棚を開ける。開いた棚を、カチッと音がするまで押し込む。
- ②カバーロックを押しながら、上方向にずらすように取り外す。
- ③ロック解除レバーを矢印方向に押さえながら棚をベースから引き出す。
- ④ガイドレールに沿うように棚を閉じ、矢印方向にずらして棚を外す。
- ⑤壁取付が出来る状態となる。



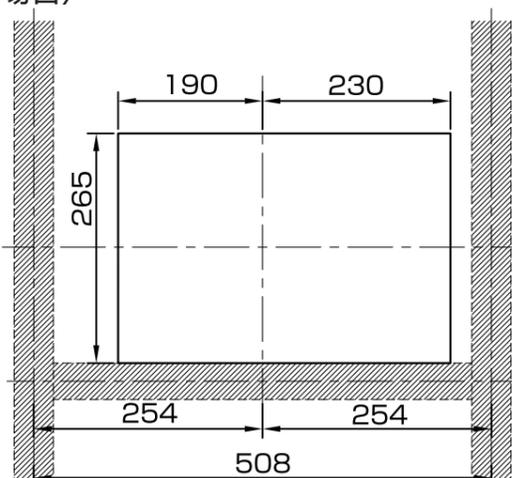
8-2 取付場所の木枠取付けと線引出し

木枠の配置・壁穴切り欠き

取付方法に応じて、木枠を以下のように配置し、壁穴を切り欠く。

〈露出取付けの場合〉

単位：mm



〈半埋め込みの場合〉



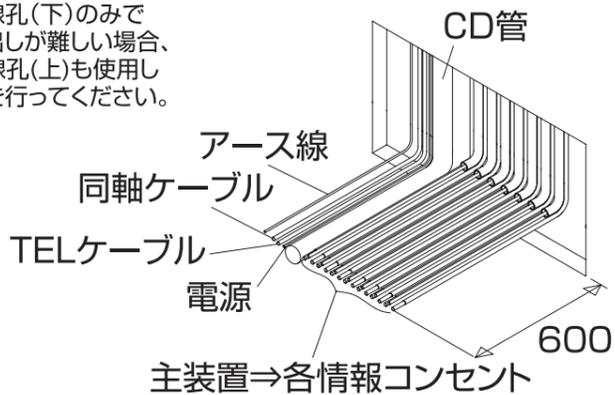
線引き出し

保安器および情報コンセントまで配線したケーブルおよび電源線(AC100V)、CD管を壁から600mm以上引出す。

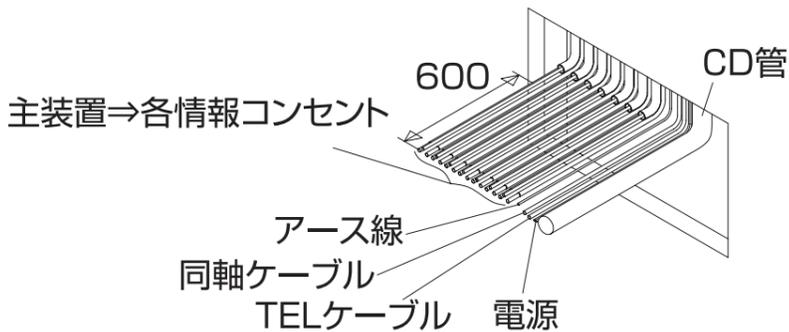
※配線を行う際は、コネクタ加工を行う前にケーブルを適当な長さに調節してください。

〈露出取付けの場合〉

※裏側配線孔(下)のみで線引き出しが難しい場合、裏側配線孔(上)も使用して配線を行ってください。



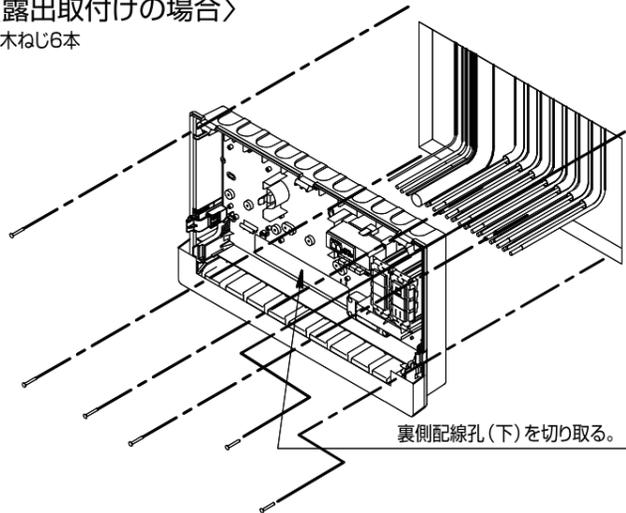
〈半埋め込みの場合〉



8-3 主装置の壁取り付け

〈露出取付けの場合〉

木ねじ6本

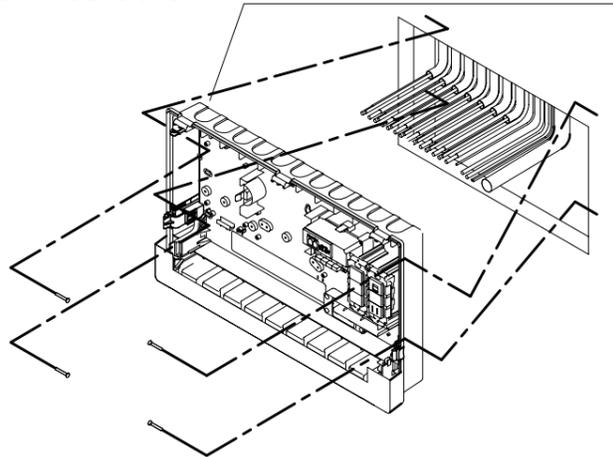


〈半埋め込みの場合〉

木ねじ4本

側面の薄肉部に木ねじを取り付ける。

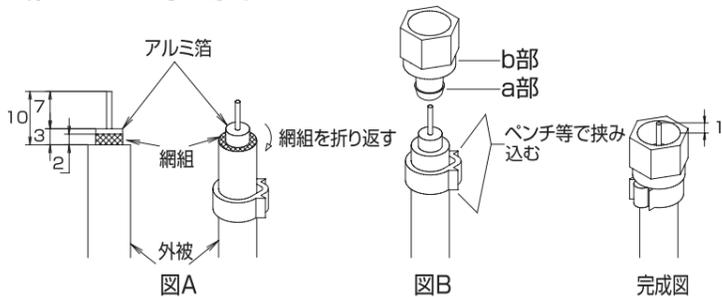
上部から配線するときは、上部11箇所のうち、必要箇所を切り取る。



8-4 同軸ケーブル用 コネクタ加工

※アンテナ(BS・110°CS)やCATV、及び情報コンセントまで配線した同軸ケーブル(TV用)が対象

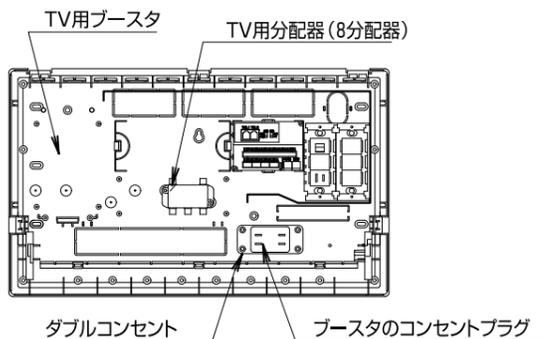
- ①同軸ケーブルを図Aのように加工し、網組を折り返します。
- ②先にリングを同軸ケーブルに通し、F型接栓のa部をアルミ箔と網組の間に差し込み回転させながら、b部が同軸ケーブルの外被に当たるまで押し込みます。さらに同軸ケーブルが抜き取れないようにリングのツメ部を図Bのようにペンチなどで挟み込み締め付けます。
- ③最後に心線をニッパー等で切断します。



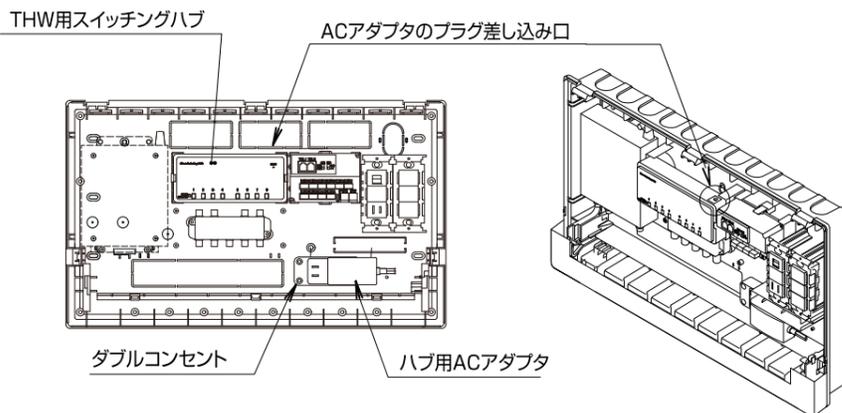
8-7 増設品の取り付け

※必要な場合は、下記の要領で、THW用スイッチングハブ・TV用ブースタを取り付けてください。

- ①TV用ブースタを取り付ける場合は、下図の位置に取り付ける。ブースタは、下側をツメにはめ込んで、付属のM4ネジで上側を固定する。ブースタのコンセントプラグは、ダブルコンセントの左側ソケットに差し込む。



- ②THW用スイッチングハブを取り付ける場合は、同軸ケーブル配線後、下図の位置に取り付ける。ツメがカチッと音が出るまで押し込む。ACアダプタは、ダブルコンセントの右側ソケットに差し込む。



8-5 TEL1/TEL2用 コネクタ加工

※情報コンセントまで配線した4P-UTPケーブル(TEL1/TEL2用)が対象

- ①4P-UTPケーブルの外皮を50mm程度むく。(心線の皮むき不要)
- ②同梱のコネクタに心線色を確認しながら差し込み、ロックする。

【4P-UTPケーブル加工】

〈心線色〉

TEL1/TEL2	
TEL1(T2)	白/緑
TEL1(T1)	緑
TEL2(L2)	白/青
TEL2(L1)	青

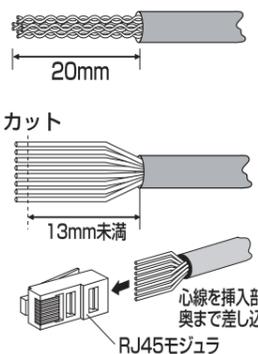
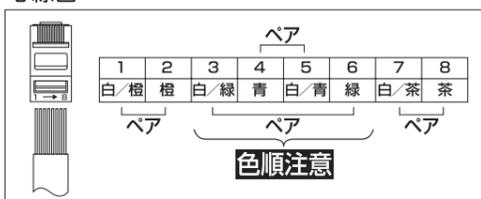


8-6 LAN用 モジュラ加工

※情報コンセントまで配線した4P-UTPケーブル(LAN用)が対象

- ①4P-UTPケーブルの外皮を20mm程度むく。(心線の皮むき不要)
- ②ツイストされた心線をより戻し、下図の色順に並べて、心線を約13mm未満になるようカットする。

心線色



- ③同根のRJ45モジュラに心線色を確認しながら差し込む。
- ④RJ45かしめ工具でRJ45モジュラをかしめる。

8-8 回線接続のケーブル加工

※保安器まで配線した2Pケーブルが対象

- ①2Pの外皮を50mm程度むく。
- ②回線に接続する心線(青、白)の被覆は、9~10mm程度むく。

【2Pケーブル加工】

